



**KAMAKURA
INTER
JUNIOR
SCHOOL**

正解のない問題に自分らしく立ち向かって解決する力を育む

KAMAKURA INTER JUNIOR SCHOOL

その為に我々は、2つのスクールを展開します。

サッカースクール

サッカーは「ゴールを決めるスポーツ」です。でもゴールへのルートは、ひとつではありません。ゴールを決めるには、いくつもの選択肢があり、越えなければならない壁があります。

「成功するかも」というワクワク感と、「失敗したらどうしよう」というドキドキ感。でも正解はないし、だから不正解もない。繰り返し、チャレンジをしつづけるだけ。だからサッカーは面白い。

何ごとにも、自分らしく立ち向かい、解決する自信をサッカーで育む。鎌倉インテルサッカースクールでは、サッカーを通して、目的（ゴール）のために、失敗を恐れず、挑戦を続ける、強いマインドを育てます。



バルシューレスクール

Ballschule（バルシューレ）はドイツで生まれたボール遊び教室。

運動が苦手、運動をこれからはじめる子のスポーツの入り口です。子供たちが楽しくかかわりながらも、基礎運動能力・自発性・社会性を身につけられる教育研究を背景を持ったボール運動教室です。子どもたちが楽しみながら自然にボールの扱い方を学ぶ教室になるため、投げ方、蹴り方などの課題に対する答えは基本的に指導者は伝えません。

子どもたちが考えながら解決法を自分で見つけることにより創造性を育みます。





練習

学び

TRAINING × EDUCATION

日々の練習の中で、技術力向上だけでなく、自ら考え・仲間と考え、
支えあいながら解決する「学び」の要素も取り入れた活動を行います。

KAMAKURA INTER JUNIOR SCHOOL

その中で我々は ...

- 肯定的な声掛けをします
- うまくできなかったことの指摘ではなく、チャレンジしたことを認めます

⇒ 積極性を育てます

- それぞれの得意を見つけ、それぞれを認めあいます
- 小さな変化を見逃さず、できた喜びを多く経験してもらいます

⇒ 自己肯定感を高めます

美点凝視

個を認め、それぞれの得意を見つける。

積極的に挑戦できる環境だからこそ、もっともっと「やりたい」が芽生える。
子ども達の変化を見逃さず、成功体験を積み重ねるからこそ「自分が好き」になる。
だからこそ子ども達の可能性が広がっていく。

この繰り返しによって



「変化の多い世の中を生き抜く力」が身に付く

周りを理解する力

理解される力

協力しあう力

集団競技だからこそこれらも同時に身に付けることができる



子どもはコミュニティで育てる、育つ。

KAMAKURA INTER JUNIOR SCHOOL

そんな環境をつくる鎌倉インテルジュニアスクールコーチは ...



- 子ども達の憧れでいられるよう、子ども達と一緒に全力で活動します
- 生きた教材として、見て・感じて・学んでもらえるよう、子ども達と一緒に全力で活動します

KAMAKURA INTER JUNIOR SCHOOL

インテルのコーチ達と会うと元気が出る。笑顔になれる。
会えてよかった。来てよかった。
子ども達も、保護者の方もみんなの幸せを増やしていける。
そんな存在でありたい。



鎌倉インテルジュニアスクールコーチが大切にしていることのひとつが「美点凝視」。
相手の短所や欠点に目を向けるのではなく、長所や徳性に意識的に目を向けること。
人間は相手の欠点がまっさきに見えます。これは人間の持つ本能ですから仕方ありません。
しかしながら、フットボールはとても難しいもの。すべてのプレーがうまくいくとは限りません。
わたしたちは子ども達の日々の挑戦を「美点凝視」で捉え、共に学び、共に成長していきます。

鎌倉インテルスクール Principal 神川明彦



これからもコロナ禍含み、新しいノーマル、
変化し、先が読めない社会・世界が続いてくことになります。
当スクールは、スポーツ・サッカー・バルシューレを通じて、
そんな世の中を生き抜き、活躍する力が育まれ、
ともにチャレンジし、称え合う仲間を見つけられるような
「場」にしたいと思います。

子ども達、子どもを支える大人達、
スクールコーチ陣、スタッフ、みんなで手を取り合って、
最高のコミュニティを創っていければと心より願っています。

**KAMAKURA
INTER
JUNIOR
SCHOOL**

